



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.899 2013年9月24日

ARIBの動き

第 113 回電波利用懇話会を開催
「アンゴラ及び南部アフリカ諸国でのテレビ放送の現状と展望について」

9月20日、第113回電波利用懇話会を当会の会議室にて開催しました。

今回は、ISDB-T方式採用に向けた支援のため、独立行政法人国際協力機構（JICA）を通じてアンゴラに派遣されていた日本放送協会 札幌放送局技術部 松岡チーフ・エンジニアを講師にお迎えし、「アンゴラ及び南部アフリカ諸国でのテレビ放送の現状と展望について」と題して、アンゴラ共和国での業務の状況、現地の放送事情、南アフリカ・ボツワナの状況、今後の展望についてご講演を頂きました。

全体をとおり数多くの会員の皆様に受講いただき、現地での日本製機器の展開状況や今後の地デジ方式決定の見通しなど、活発な質疑応答が行われました。

なお、講演のプレゼンテーション資料については、当会の会員 Web サイト (<http://www2.arib.or.jp/aribmem/seminar/index.html>) にて公開予定です。



第 113 回電波利用懇話会の様子と講師の松岡様

3GPP2 SC/OP 桂林（中国）会合の概要

3GPP2*の Steering Committee (SC) 会合及び Organizational Partners (OP)会合が開催されました。

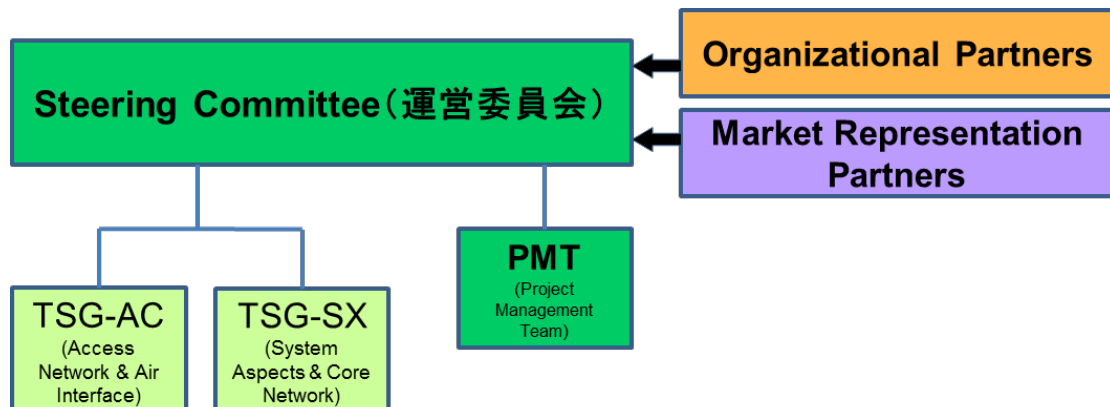
- 1 日程： 2013年9月16日（月）、前日の15日には準備会合が開催された。
- 2 場所： 中国 桂林
- 3 出席者（敬称略）：パートナー及びメンバーより14名が出席。なお、ARIBから登録しているメンバーとして、山崎（KDDI。電話会議による参加）、大村（ARIB HoD）、鬼頭（ARIB）が出席。
- 4 会合の目的：

3GPP2-SC/OP 会合は、3GPP2の運営に関する議論を行っており、電話会議による参加も認められている。今回は、主に2013年上期の活動及び予算執行状況についての報告、2014年の会議開催計画及び予算計画等を審議するために開催された。

※ 3GPP2は、第3世代移動通信システムの標準化を行っている国際プロジェクトで、無線アクセス方式cdma2000を採用し技術仕様の開発に取り組んでおり、日本からはパートナーとしてARIB、TTCが参加して1999年1月に発足した。cdma2000に続き、その発展系となるEV-DO、EV-DO マルチキャリア等を標準化した。

- 5 主要結果：
 - ・ 前回3月SC会合以降に開催された仕様化グループ（TSG: Technical Study Group）の活動について、議長から9件の仕様公開及び今後の課題等についての報告があった。Market Representation Partners (MRP) として参加しているCDMA Development Group (CDG) から、本年6月にWeb会議により開催され、ヨーロッパで450MHz帯を使用しているオペレータ向けのTechnology Workshopについて報告があった。
 - ・ 2014年会議開催計画について、TSG会合が2014年3月（日本/京都）及び7月（中国）に開催されることが決定し、12月会合については別途審議を行うことが合意された。
 - ・ 予算執行状況及び予算計画について、2013年第1四半期及び第2四半期の執行状況の報告があり、2014年予算計画が合意された。
- 6 今後の会合スケジュール：

次回 face-to-face 会合は、2014年3月のTSG会合のタイミングに合わせて開催することが決定した。



参考：3GPP2の体制

今後の国際関連スケジュール（9月24日～10月）

- 10月 9～16日：ITU-R WP5D#17（ジュネーブ）
10月 10日：CJK HoD アドホック
10月 14～18日：oneM2M TP#7（フランス）
10月 17～25日：ITU-R JTG#4（ジュネーブ）
10月 30～31日：3GPP PCG/OP（福岡）

今週の ARIB 内会議スケジュール（9月24日～9月27日）

- 9月24日：第68回品質評価法調査研究会
9月25日：第208回技術委員会（放送分野）
9月26日：第89回規格会議

総務省からのお知らせ

V-Low マルチメディア放送の放送設備に係る安全・信頼性に関する技術的条件（案） に対する意見募集 【平成25年9月9日の総務省報道資料から】

情報通信審議会情報通信技術分科会放送システム委員会（主査：伊東 晋 東京理科大学 理工学部教授）は、平成25年7月からV-Low マルチメディア放送の放送設備に係る安全・信頼性に関する技術的条件について検討を行ってまいりました。

このたび、技術的条件（案）を取りまとめましたので、技術的条件（案）について、平成25年9月10日（火）から同年10月9日（水）までの間、広く御意見を募集します。


1 これまでの経緯

情報通信審議会情報通信技術分科会放送システム委員会（主査：伊東 晋 東京理科大学 理工学部教授）は、平成25年7月からV-Low マルチメディア放送の放送設備に係る安全・信頼性に関する技術的条件について検討を行い、「V-Low マルチメディア放送の放送設備に係る安全・信頼性に関する技術的条件（案）」を取りまとめました。

つきましては、平成25年9月10日（火）から同年10月9日（水）までの間、当該技術的条件（案）に対し、広く御意見を募集します。

2 提出要領等

(1) 意見募集対象


V-Low マルチメディア放送の放送設備に係る安全・信頼性に関する技術的条件（案）
(別紙1 )

(2) 意見募集期限

平成 25 年 10 月 9 日(水)正午 (必着)

※郵送の場合も期限内必着とします。

(3) 意見公募要領の詳細

[別紙 2](#) を御覧ください。

なお、本意見募集については、総務省ホームページ (<http://www.soumu.go.jp>) の「報道発表」欄及び電子政府の総合窓口 (e-Gov) (<http://www.e-gov.go.jp>) の「パブリックコメント」欄に掲載するとともに、連絡先窓口において配布いたします。

3 今後の予定

提出された御意見等を踏まえ、V-Low マルチメディア放送の放送設備に係る安全・信頼性に関する技術的条件を取りまとめる予定です。

【関係報道資料】

○情報通信審議会情報通信技術分科会放送システム委員会 (第 38 回) (平成 25 年 9 月 6 日)

URL:http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/policyreports/joho_tsusin/02ryutsu08_03000143.html

連絡先

情報流通行政局放送技術課

担当：豊重課長補佐、向井課長補佐、柏崎係長、長澤係長


電話：03-5253-5786

FAX：03-5253-5788


**多様化・複雑化する電気通信事故の防止の在り方について 報告書 (案) に対する
意見募集**
【平成 25 年 9 月 11 日の総務省報道資料から】

総務省は、平成 25 年 4 月から「多様化・複雑化する電気通信事故の防止の在り方に関する検討会」(座長：酒井 善則 放送大学 特任教授 東京渋谷学習センター所長)を開催しています。今般、本検討会において取りまとめられた報告書 (案) について、平成 25 年 9 月 11 日 (水) から同年 10 月 11 日 (金) まで、意見を募集します。

1 経緯

総務省では、平成 25 年 4 月から「多様化・複雑化する電気通信事故の防止の在り方に関する検討会」を開催し、情報通信ネットワークやサービスの多様化・高度化の進展により、多様化・複雑化してきた電気通信事故の防止の在り方について検討してきました。今般、同検討会における検討結果を踏まえ、[別紙 1](#) のとおり報告書 (案) が取りまとめられましたので、これに対する意見を募集します。

2 意見募集の対象及び意見募集要領

意見募集の対象は「多様化・複雑化する電気通信事故の防止の在り方について 報告書（案）」です。意見募集の詳細については、[別紙2](#) を御覧ください。

3 募集期限

平成 25 年 10 月 11 日（金）午後 5 時

4 意見提出上の留意点

提出いただいた意見、提出者の氏名（法人等にあつてはその名称）、その他の属性に関する情報については、後日公表する場合があります。

また、意見に対する個別の回答はいたしかねますので、あらかじめ御了承ください。

5 今後の予定

皆様からお寄せいただいた意見を踏まえ、平成 25 年 10 月中を目途に報告を取りまとめる予定です。

連絡先

総務省総合通信基盤局電気通信事業部

電気通信技術システム課

村田課長補佐、山田係長

住所：〒100-8926

東京都千代田区霞が関 2-1-2 中央合同庁舎 2 号館

電話：03-5253-5862

FAX：03-5253-5863

E-mail：anshin×ml.soumu.go.jp

（×を@に置き換えてください。）

編集後記

本号の発行日 9 月 24 日は、環境省が、1971 年の「廃棄物処理法」の施行の日にちなんで「清掃の日」としています。また 9 月 24 日から 10 月 1 日までを「環境衛生週間」と定めています。

期間中は、国、都道府県、市町村が中心となって、廃棄物の適正な循環・利用および処分の推進、ごみの散乱防止などに関する各種啓発運動が実施されるそうです。

残念ながら、自分の住んでいる自治体では特に行事は見つけられませんでした。これを機に我が家の環境衛生週間を推進しようかと思えます。10 年も同じところに住んでいるとそれなりに不要なものが部屋を占拠するようになってきていますが、これまで粗大ゴミを自治体に申し込んで処理したことがありませんでしたので、一度申し込んでみようかと思っています。 (K.I.)



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-1 日土地ビル11F
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
http://www.arib.or.jp E-mail arib_news@arib.or.jp